

< 報道発表資料 >

令和7年9月11日
 京都市子ども若者はぐくみ局
 子ども若者未来部育成推進課

京都市大宮西野山児童館ほか19館の指定管理者の 候補となる団体の選定結果

京都市では、「京都市公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例」に基づき、「京都市大宮西野山児童館ほか19館（令和8年4月1日管理開始予定）」の指定管理者の候補となる団体（以下「指定候補者」という。）について、学識経験者等で構成する京都市子ども若者はぐくみ局指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）に意見聴取のうえ、選定しました。

なお、選定された指定候補者については、指定候補者を指定管理者とする議案を令和7年9月市会に提案し、可決された場合には、指定期間開始時から本施設の運営に当たります。

【施設概要】

●対象施設

| 名称 | 所在地 | 施設規模等 | |
|-------------|-----------------------------|-----------------------|---------------------|
| | | 延床面積 | 備考 |
| 京都市大宮西野山児童館 | 京都市北区大宮西野山町41番地 | 216.58 m ² | 鉄筋コンクリート造平屋建て |
| 京都市楽只児童館 | 京都市北区紫野西舟岡町2番地 | 200.00 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| 京都市紫野児童館 | 京都市北区紫野雲林院町44番地の1 | 191.90 m ² | 鉄筋コンクリート造3階建て |
| | (施設外クラス) 京都市北区紫野上烏田町30番地 | 40.00 m ² | 鳳徳小学校内 |
| 京都市上高野児童館 | 京都市左京区上高野松田町5番地 | 310.23 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て（1階部分） |
| 京都市壬生児童館 | 京都市中京区西ノ京北小路町5番地 | 251.99 m ² | 鉄筋コンクリート造平屋建て |
| 京都市御前児童館 | 京都市中京区壬生東土居ノ内町20番地の1 | 172.04 m ² | 朱雀第七小学校内 |

| | | | |
|-------------|------------------------------|-----------------------|-----------------------|
| 京都市清水児童館 | 京都市東山区清水五丁目130番地の8 | 185.00 m ² | 鉄筋コンクリート造3階建て |
| 京都市今熊野児童館 | 京都市東山区今熊野日吉町48番地の34 | 175.40 m ² | 鉄骨造平屋建て |
| 京都市四ノ宮児童館 | 京都市山科区四ノ宮神田町26番地 | 133.90 m ² | 鉄骨造平屋建て |
| | (施設外クラス) 京都市山科区音羽西林36番地 | 65.00 m ² | 音羽川小学校内 |
| 京都市崇仁児童館 | 京都市下京区川端町13番地 | 235.64 m ² | 鉄筋コンクリート造4階建て(1階部分) |
| 京都市洛陽児童館 | 京都市南区吉祥院西定成町35番地 | 199.40 m ² | 鉄骨造平屋建て |
| 京都市中唐戸児童館 | 京都市南区上鳥羽南唐戸町28番地 | 240.32 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| 京都市桂川児童館 | 京都市西京区桂上野西町273番地 | 306.47 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| | (施設外クラス) 京都市西京区桂上野西町274番地 | 64.00 m ² | 桂川小学校内 |
| 京都市南浜児童館 | 京都市伏見区西柳町577番地 | 189.50 m ² | 鉄骨造平屋建て |
| 京都市醍醐中央児童館 | 京都市伏見区醍醐高畑町30番地の1 | 358.72 m ² | 鉄骨鉄筋コンクリート造6階建て(2階部分) |
| 京都市醍醐児童館 | 京都市伏見区醍醐西大路町75番地の1 | 209.60 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| 京都市辰巳児童館 | 京都市伏見区醍醐東合場町27番地の8 | 219.60 m ² | 鉄筋コンクリート造2階建て |
| 京都市横大路児童館 | 京都市伏見区横大路柿ノ本町3番地の5 | 236.00 m ² | 鉄骨造2階建て |
| 京都市納所城之内児童館 | 京都市伏見区納所薬師堂27番地 | 200.00 m ² | 鉄骨造平屋建て |
| 京都市淀児童館 | 京都市伏見区淀池上町157番地 | 244.80 m ² | 鉄筋コンクリート造3階建て(3階部分) |
| | (施設外クラス) 京都市伏見区淀下津町86番地 | 90.31 m ² | 木造平屋建て |

● 指定候補者

| 施設名称 | 団体及び代表者 | 主たる事務所の所在地 |
|-------------|--|---------------------------------|
| 京都市大宮西野山児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目 7 3番地の2 |
| 京都市楽只児童館 | 京都市楽只児童館運営委員会 運営委員長 後藤 直 | 京都市北区紫野西舟岡町 2番地 |
| 京都市紫野児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 高屋 宏章 | 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る 梅湊町 8 3番地の1 |
| 京都市上高野児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目 7 3番地の2 |
| 京都市壬生児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 会長 稲川 昌実 | 京都市南区東九条東山王町 2 7番地 |
| 京都市御前児童館 | 一般社団法人京都御前福祉会 会長 吉川 潔 | 京都市中京区壬生東土居ノ内町 2 0 番地の1 |
| 京都市清水児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 高屋 宏章 | 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る 梅湊町 8 3番地の1 |
| 京都市今熊野児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 会長 稲川 昌実 | 京都市南区東九条東山王町 2 7番地 |
| 京都市四ノ宮児童館 | 同 | 同 |
| 京都市崇仁児童館 | 社会福祉法人カトリック京都司教区 カリタス会 理事長 井上 新二 | 京都市中京区河原町通り三条上る下 丸屋町 4 2 3番地 |
| 京都市洛陽児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 高屋 宏章 | 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る 梅湊町 8 3番地の1 |
| 京都市中唐戸児童館 | 一般社団法人上鳥羽絆会 代表理事 前川 勝六 | 京都市南区上鳥羽南唐戸町 2 8番地 |
| 京都市桂川児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 高屋 宏章 | 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る 梅湊町 8 3番地の1 |
| 京都市南浜児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 会長 稲川 昌実 | 京都市南区東九条東山王町 2 7番地 |
| 京都市醍醐中央児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 高屋 宏章 | 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る 梅湊町 8 3番地の1 |
| 京都市醍醐児童館 | 京都市醍醐児童館運営委員会 委員長 大塚 俊若 | 京都市伏見区醍醐西大路町 7 5番地 の1 |
| 京都市辰巳児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 会長 高屋 宏章 | 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る 梅湊町 8 3番地の1 |
| 京都市横大路児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 会長 稲川 昌実 | 京都市南区東九条東山王町 2 7番地 |

| | | |
|-----------------|-----------------------------|------------------------------|
| 京都市納所城之内 児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 理事長 今井 豊嗣 | 京都市東山区三条通大橋東二丁目 7 3 番地の 2 |
| 京都市淀児童館 | 社会福祉法人淀福社会 理事長 藤田 佳則 | 京都市伏見区淀池上町 1 5 1 番地の 1 0 |

【公募の概況】

● 施設別応募団体名

| 施設名称 | 応募団体数 | 応募団体 |
|-------------|-------|--|
| 京都市大宮西野山児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市楽只児童館 | 1 | 京都市楽只児童館運営委員会 |
| 京都市紫野児童館 | 1 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 |
| 京都市上高野児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市壬生児童館 | 1 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 |
| 京都市御前児童館 | 1 | 一般社団法人京都御前福社会 |
| 京都市清水児童館 | 1 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 |
| 京都市今熊野児童館 | 1 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 |
| 京都市四ノ宮児童館 | 1 | 同 上 |
| 京都市崇仁児童館 | 1 | 社会福祉法人カトリック京都司教区カリタス会 |
| 京都市洛陽児童館 | 1 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 |
| 京都市中唐戸児童館 | 1 | 一般社団法人上鳥羽絆会 |
| 京都市桂川児童館 | 1 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 |
| 京都市南浜児童館 | 1 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 |
| 京都市醍醐中央児童館 | 1 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 |
| 京都市醍醐児童館 | 1 | 京都市醍醐児童館運営委員会 |
| 京都市辰巳児童館 | 1 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 |
| 京都市横大路児童館 | 1 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 |
| 京都市納所城之内児童館 | 1 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 |
| 京都市淀児童館 | 1 | 社会福祉法人淀福社会 |

● 募集日程

| | |
|----------------------------------|---------------------|
| 令和 7 年 5 月 2 日 (金) ~ 6 月 5 日 (木) | 募集要項等の配布 |
| 5 月 2 日 (金) ~ 5 月 2 0 日 (火) | 質疑の受付期間 |
| 5 月 2 2 日 (木) ~ 5 月 3 0 日 (金) | 質疑の回答 |
| 6 月 2 日 (月) ~ 6 月 5 日 (木) | 申請書類の受付期間 |
| 6 月 6 日 (金) ~ 7 月上旬 | 審査書類の点検、選定委員による書類審査 |
| 7 月 8 日 (火) | 選定委員会第 1 部会 |
| 7 月 1 0 日 (木) | 選定委員会第 3 部会 |
| 7 月 1 1 日 (金) | 選定委員会第 2 部会 |

● 選定委員会委員（五十音順、敬称略）

| | | | 氏 名 | 役 職 等 |
|------|-------|-------|--------|----------------------|
| 委員長 | 第1部会 | 部会長 | 長光 太志 | 佛教大学社会学部 現代社会学科講師 |
| 副委員長 | | 委 員 | 大場 勇輝 | 弁 護 士 |
| 委員 | | | 長谷川 裕 | 市民公募委員 |
| | 毛利 亮太 | | 公認会計士 | |
| | 部会長 | 堀 英彦 | 社会福祉士 | |
| | 第2部会 | 委 員 | 川元 麻衣 | 公認会計士 |
| | | | 高木 野衣 | 弁 護 士 |
| | | | 馬場 よしの | 市民公募委員 |
| 第3部会 | 部会長 | 久門 治美 | 社会福祉士 | |
| | | 西村 友彦 | 弁 護 士 | |
| | 委 員 | 向井 佑紀 | 市民公募委員 | |
| | | 森 智幸 | 公認会計士 | |

● 審査結果一覧

| 施設名称 | 応募団体 | 得点 |
|-------------|---------------------------|------|
| 京都市大宮西野山児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 93.9 |
| 京都市楽只児童館 | 京都市楽只児童館運営委員会 | 96.7 |
| 京都市紫野児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 | 89.2 |
| 京都市上高野児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 93.9 |
| 京都市壬生児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 | 98.8 |
| 京都市御前児童館 | 一般社団法人京都御前福社会 | 99.8 |
| 京都市清水児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 | 89.2 |
| 京都市今熊野児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 | 98.8 |
| 京都市四ノ宮児童館 | 同 上 | 98.8 |
| 京都市崇仁児童館 | 社会福祉法人カトリック京都司教区 カリタス会 | 97.9 |
| 京都市洛陽児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 | 89.2 |
| 京都市中唐戸児童館 | 一般社団法人上鳥羽絆会 | 97.9 |
| 京都市桂川児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 | 89.2 |
| 京都市南浜児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 | 98.8 |
| 京都市醍醐中央児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 | 89.2 |
| 京都市醍醐児童館 | 京都市醍醐児童館運営委員会 | 99.0 |
| 京都市辰巳児童館 | 社会福祉法人京都市社会福祉協議会 | 89.4 |
| 京都市横大路児童館 | 公益社団法人京都市児童館学童連盟 | 98.8 |
| 京都市納所城之内児童館 | 社会福祉法人京都社会福祉協会 | 93.9 |
| 京都市淀児童館 | 社会福祉法人淀福社会 | 87.7 |

【選定の概況】

「令和7年度京都市児童館指定管理者募集要項」に基づき、すべての応募団体を評価した結果、指定候補者としてふさわしいと評価されたため選定しました。

● 選定理由について

選定委員会において、応募団体の運営実績、応募施設の運営理念、事業計画、施設運営体制、経営管理計画、危機・安全管理等の審査基準に基づいて総合的に評価し、選考を行いました。その結果、次の理由により指定候補者とするにふさわしい団体であると評価されました。

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---------------------------------|--|
| 京都市大宮西野山児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 申請団体は実績があり、財務状況も安全性があるため評価できる。また、会計や経費執行状況の把握は本部事務局が全施設分を管理していることも評価できる。 ・ 障害を持つ子、医療的ケアを必要とする子、被虐待児童、ヤングケアラー、トランスジェンダー等、配慮を要する子についても積極的に受け入れるインクルーシブな姿勢が特に評価できる。児童館職員だけでなく、大学生ボランティアや地域住民が主体的に関わりを持ってきていること、関係各所との連携の幅が広いこと等も強みである。 ・ 虐待防止やヤングケアラーの早期発見に向けて、「ヤングケアラーを理解するためのヒント」を共有し、子どもたちの活動時の様子や会話の中から察知できるように努めておられる点はとても高く評価できる。子どもである時期を子どもらしく過ごせるようにという施設の考え方は、子どもたちにとっても安心できると思う。 ・ 地域の関係団体との連携を推進しており、様々な状況下に置かれている子どもに対して、協力し合う体制ができている。 ・ 京都市はぐくみプランに基づいて、中長期の計画を職員参加の下で、各項目において作成し、設定された期間ごとに評価等を行い、次期計画などに反映することができている。 |
| 京都市楽只児童館 （京都市楽只児童館運営委員会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 現金預金残高が少ないことから資金繰りに要注意であるものの、内部牽制体制によって、常に予算の執行状況を点検し、予算の過不足等がないかを確認されている点は評価できる。また、指導監査で文書指摘がないこと、不祥事がないことも評価できる。 ・ 昼間留守家庭だけでなく、全ての子どもへの保育権保障と、反差別、人権保障を理念に掲げての活動方針が明確であり、複合施設であることを活かした企画や、校外学習等により、子どもたちに学びと成長の機会を積極的に提供しようとする姿勢が評価できる。外に出て行く児童館をスローガンに地域と交流を深め、高齢者宅への配食サービスで世代間交流を行うとともに、孤立しがちな高齢者の見守りにもなる点、子どもが守られるばかりの存在ではなく、地域社会の担い手として役割を与えられているように感じられ、好感が持てた。 ・ 紙屋川での紙漉き体験など、地域の特性を生かしながら様々な世代の方との交流を図る機会を多く設けている点や佛教大学の学園祭への参加や学生ボランティアとの取組を通して、子どもたちが大学を身近に感じるようになってきたという成果は素晴らしいと思う。 ・ 宿泊校外学習や独居高齢者への配食サービスの実施などにより、地域の関係機関とも積極的に関わっている。 |
| 京都市紫野児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的に判断すると児童館として適切な運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に行事やクラブ活動の中で子どもたちが児童館に主体的に参加できる機会を設けている点が非常に素晴らしい。 ・ 法人として、マニュアルや規約などしっかりとした環境整備をされて |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|--|---|
| | <p>いると同時に、発信する情報など各施設に裁量を任されている部分とのバランスが良いと感じた。また、近年の人件費上昇を鑑みると、赤字運営となったのは職員の処遇を優先された結果ではないかと考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> 書類を拝読し、児童相談所や母子支援センターなど利用者の課題に応じた関係先に繋ぐ「入口」としての役割が今後益々期待される。 客観的な評価を外部・内部問わずに収集されて、改善に活かされているところが素晴らしい。 |
| <p>京都市上高野児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 申請団体は実績があり、財務状況も安全性があるため評価できる。また、会計や経費執行状況の把握は本部事務局が全施設分を管理していることも評価できる。 地域はもちろん、行政や各種団体等、連携先が多彩で、子育て世代や様々なバックグラウンドを持つ子どもたちの居場所になれるよう、尽力されているところが特に評価できる。 学童事業においては、受け入れ時に面談を行い、期中に個人懇談を行うなど、きめ細やかなフォローがなされており、保護者も安心して預けることができるものと思料する。 長期休業中の遊びやまじりの企画などについて、子どもたちによる運営委員会を立ち上げ、自主性を育てられる取組は高く評価したい。 大人から与えられたものではなく、子どもたちの主体的な「やりたい」という気持ちを実現することで、大きな自信につながれると思う。 地域特性を踏まえ、児童館に求められている役割を把握し、その役割を地域の中で果たすことができるように対応している。 行政と連携し虐待防止のために取り組んでいることや、地域特性に配慮しながら、交流機会を持つようにしている。 |
| <p>京都市壬生児童館 （公益社団法人京都市児童館学童連盟）</p> | <ul style="list-style-type: none"> クラブ活動が運動系・文化系に多彩である点、子どもの発信や意見を目に見える形で表示している点、歌声サークルが20年以上継続している点、SNSで発信している点が評価できる。 古くからの住民もおられ就労家庭も増加をしている地域特性を捉えて「畑クラブ」や「体育館で遊ぼう」「野球教室」等に取り組んでおられるのは評価できる。 それぞれの項目について、しっかりとまとめられており、児童館運営について実績のある団体であることが感じられる。また、館ごとに地域のニーズに合わせた活動や、地域特性を生かした取組がされている点が評価できる。 丁寧で見やすい児童館便り等の啓発物を作成されており、忙しい保護者に対して、情報を分かりやすく伝えようと心がけておられると推察され、評価できる。 建物・設備の保守点検について、職員の担当個所を2か月ごとにローテーションすることで、慣れによる先入観をなくし、多面的に点検ができるようにするという点が評価できる。 |
| <p>京都市御前児童館 （一般社団法人京都御前福祉会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 児童館運営委員会が日常の運営に関する意思決定機関であると思われるが、構成員が不明であり、必要時に開催とのことで、小規模な団体の機動性が確保されているかが見えにくい。 常に利用者の声を拾い上げている点、関係諸機関と連携・協働等行っている点が評価できる。 多様性を尊重している点が評価できる。 「読みたい本アンケート」を実施予定であり、書籍を揃えたいのではなく子どもたちの意見を聞いたうえで本を購入する取組は進めていただきたい。子どもの意見を反映しての「こども会議」や「御前こども商店会」等子どもを主体にした取組は評価できる。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---------------------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> この児童館の運営に特化した団体ということで、地域に根差した活動をされている点、小学校敷地内の立地を活かし、細やかに連携されている点が評価できる。 建物・設備の保守点検について、「職員の担当箇所を1か月ごとにローテーションすることで、慣れによる先入観をなくし、多面的に点検ができるようにします」とされている点は評価できる。 リサイクル・リユース・リデュースの3Rの意識を高める取組やフードロスをなくす取組は評価できる。 |
| 京都市清水児童館 （社会福祉法人京都市社会福祉協議会） | <ul style="list-style-type: none"> 総合的に判断すると児童館として適切な運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に行事やクラブ活動の中で子どもたちが児童館に主体的に参加できる機会を設けている点が非常に素晴らしい。 法人として、マニュアルや規約などしっかりとした環境整備をされていると同時に、発信する情報など各施設に裁量を任されている部分とのバランスが良いと感じた。また、近年の人件費上昇を鑑みると、赤字運営となったのは職員の処遇を優先された結果ではないかと考える。 書類を拝読し、児童相談所や母子支援センターなど利用者の課題に応じた関係先に繋ぐ「入口」としての役割が今後益々期待される。 客観的な評価を外部・内部問わずに収集されて、改善に活かされているところが素晴らしい。 |
| 京都市今熊野児童館 （公益社団法人京都市児童館学童連盟） | <ul style="list-style-type: none"> 同じ法人運営の他の児童館と比較すると、クラブ活動の多彩さ、子どもの意見の表示、SNS発信等について見えにくい。 令和7年の苦情内容も、問題が大きく、原因究明がなされたのかが気になる。 事業計画の作成にあたり、地域の中にある京都女子大学教育学部との連携もあり、今後の人材育成の観点からも評価できる。 事業実績において、発達障害のある児童と身体障害の児童の受入れの両方があるのは評価できる。 それぞれの項目について、しっかりとまとめられており、児童館運営について実績のある団体であることが感じられる。また、館ごとに地域のニーズに合わせた活動や、地域特性を生かした取組がされている点が評価できる。 建物・設備の保守点検について、職員の担当箇所を2か月ごとにローテーションすることで、慣れによる先入観をなくし、多面的に点検ができるようにするという点が評価できる。 |
| 京都市四ノ宮児童館 （公益社団法人京都市児童館学童連盟） | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの居心地の良い居場所の提供のための努力と工夫が随所に見られる点が評価できる。ソーランクラブの活動も評価できる。 事業計画において京都華頂短期大学の実習生を受入れておられ、エリアにある大学と連携をし、今後の人材育成にも取り組んでおられる。 それぞれの項目について、しっかりとまとめられており、児童館運営について実績のある団体であることが感じられる。また、館ごとに地域のニーズに合わせた活動や、地域特性を生かした取組がされている点が評価できる。 建物・設備の保守点検について、職員の担当箇所を2か月ごとにローテーションすることで、慣れによる先入観をなくし、多面的に点検ができるようにするという点が評価できる。 |
| 京都市崇仁児童館 （社会福祉法人カトリック京都司教） | <ul style="list-style-type: none"> 指導監査の文書指摘および不祥事は過去2年なく、評価できる。 運営資金の借入は、介護報酬の入金が遅れることによるものとのことなので、今後も資金繰りに留意が必要と考えられる。 多様な利用者1人1人を尊重したいという姿勢はもちろん評価できる |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|--------------------------------|--|
| 区カリタス会） | <p>が、子どもと関わる場において大切なのは、その子どもたちと関わる「人」すなわち「職員」の人間性や能力であり、職員を大切にし、その能力をいかんなく発揮してもらえる職場環境を整えようとする姿勢が見られた点は、特に評価できる。職員それぞれが、おかしいと感じたことを尊重し、それを法人あるいは上司に安心して相談できる職場作りを、これからも続けていただきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都市立芸術大学及び京都市立美術工芸高校の移転や、京都駅 東部の開発など、目まぐるしく環境が変わっている地域だと思う。大学・高校との様々な交流や連携を通して、美術や音楽を積極的に教育に取り入れようとしている点を高く評価する。 ・ 異世代交流や他文化交流などを行い、人権擁護や地域共生の視野を持って運営している。 |
| 京都市洛陽児童館 （社会福祉法人京都市社会福祉協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的に判断すると児童館として適切な運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に行事やクラブ活動の中で子どもたちが児童館に主体的に参加できる機会を設けている点が非常に素晴らしい。 ・ 法人として、マニュアルや規約などしっかりとした環境整備をされていると同時に、発信する情報など各施設に裁量を任されている部分とのバランスが良いと感じた。また、近年の人件費上昇を鑑みると、赤字運営となったのは職員の処遇を優先された結果ではないかと考える。 ・ 書類を拝読し、児童相談所や母子支援センターなど利用者の課題に応じた関係先に繋ぐ「入口」としての役割が今後益々期待される。 ・ 客観的な評価を外部・内部問わずに収集されて、改善に活かされているところが素晴らしい。 |
| 京都市中唐戸児童館 （一般社団法人上鳥羽絆会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 指導監査で文書指摘がないこと、不祥事がないことが評価できる。 ・ 地域とともに開催されるイベントが多彩であり、地域交流が促進されていることが特に評価できる。利用者の声も積極的に取り入れ、施設運営に関してすぐさま改善している点も、評価できる。 ・ 保護者からのエビペン対応の要望を受けて、全職員に研修を行われた点はとても高く評価できる。 ・ 学童クラブ申し込み時には、出身保育園への相談や小学校の給食対応などをしっかり確認されている点も、子どもさんと保護者の方の安心につながると思う。 ・ 学区社会福祉協議会などの関係機関と連携し、地域の高齢者対象の事業などへの参加を通して、地域交流や多世代交流の促進を行っている。 ・ リサイクルや雨水タンクの使用、太陽光発電などにより、SDGs 推進の取組を行い、子どもが環境について考えることができるようにしている。 |
| 京都市桂川児童館 （社会福祉法人京都市社会福祉協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的に判断すると児童館として適切な運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に行事やクラブ活動の中で子どもたちが児童館に主体的に参加できる機会を設けている点が非常に素晴らしい。 ・ 法人として、マニュアルや規約などしっかりとした環境整備をされていると同時に、発信する情報など各施設に裁量を任されている部分とのバランスが良いと感じた。また、近年の人件費上昇を鑑みると、赤字運営となったのは職員の処遇を優先された結果ではないかと考える。 ・ 書類を拝読し、児童相談所や母子支援センターなど利用者の課題に応じた関係先に繋ぐ「入口」としての役割が今後益々期待される。 ・ 客観的な評価を外部・内部問わずに収集されて、改善に活かされているところが素晴らしい。 |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|----------------------------------|--|
| 京都市南浜児童館 （公益社団法人京都市児童館学童連盟） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じ法人運営の他の児童館と比較すると、クラブ活動の多彩さ、子どもの意見の表示、SNS 発信等について見えにくい。 ・ 中高生の居場所である点は特色があり評価できる。 ・ みなみはまパーク（秋祭り）等地域の各種団体と連携をして子育て支援の拠点としての役割を果たされている。障害のある児童の受入れ人数もたくさん受入れ実績がある。 ・ それぞれの項目について、しっかりとまとめられており、児童館運営について実績のある団体であることが感じられる。また、館ごとに地域のニーズに合わせた活動や、地域特性を生かした取組がされている点が評価できる。 ・ 建物・設備の保守点検について、職員の担当個所を2か月ごとにローテーションすることで、慣れによる先入観をなくし、多面的に点検ができるようにするという点が評価できる。 |
| 京都市醍醐中央児童館 （社会福祉法人京都市社会福祉協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的に判断すると児童館として適切な運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に行事やクラブ活動の中で子どもたちが児童館に主体的に参加できる機会を設けている点が非常に素晴らしい。 ・ 法人として、マニュアルや規約などしっかりとした環境整備をされていると同時に、発信する情報など各施設に裁量を任されている部分とのバランスが良いと感じた。また、近年の人件費上昇を鑑みると、赤字運営となったのは職員の処遇を優先された結果ではないかと考える。 ・ 書類を拝読し、児童相談所や母子支援センターなど利用者の課題に応じた関係先に繋ぐ「入口」としての役割が今後益々期待される。 ・ 客観的な評価を外部・内部問わずに収集されて、改善に活かされているところが素晴らしい。 |
| 京都市醍醐児童館 （京都市醍醐児童館運営委員会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 館長・厚生員のキャリアを踏まえた様々な取組がなされている点が評価できる。 ・ 上級生委員会と運営委員会への子ども委員の出席、様々な形で子ども及び保護者の意見聴取がなされており、子どもの主体性を育む仕組みづくり、子どもを真ん中にした運営を心掛けておられるところが特に評価できる。また、子どもたちの安心安全に直結する、事故防止、緊急時対応、感染症対応、衛生管理等は、具体的な事象に応じて細かな手順が定められ、確認されており、この点も評価できる。 ・ 広報活動に特に力を入れ、手書きのポスターを近隣施設に直接掲示依頼されているという点は、職員の方を地域の方々に知ってもらう機会として有効であり、おのずと児童館を利用する子どもたちへの、地域全体での見守りにもつながると感じた。 ・ 自然に触れ合うことで、命の大切さを学ぶことができるように対応している。 ・ 以前利用していた児童が、中学生や高校生以上になってからも来館し、交流を継続しボランティアとしても関わっている。 |
| 京都市辰巳児童館 （社会福祉法人京都市社会福祉協議会） | <ul style="list-style-type: none"> ・ 総合的に判断すると児童館として適切な運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に行事やクラブ活動の中で子どもたちが児童館に主体的に参加できる機会を設けている点が非常に素晴らしい。 ・ 法人として、マニュアルや規約などしっかりとした環境整備をされていると同時に、発信する情報など各施設に裁量を任されている部分とのバランスが良いと感じた。また、近年の人件費上昇を鑑みると、赤字運営となったのは職員の処遇を優先された結果ではないかと考える。 ・ 書類を拝読し、児童相談所や母子支援センターなど利用者の課題に応じ |

| 施設名称（選定団体） | 選定委員会による評価 |
|---|---|
| | <p>た関係先に繋ぐ「入口」としての役割が今後益々期待される。</p> <ul style="list-style-type: none"> 客観的な評価を外部・内部問わずに収集されて、改善に活かされているところが素晴らしい。 |
| <p>京都市横大路児童館 （公益社団法人京都市児童館学童連盟）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 子どもたちの作品の展示による来館しやすい雰囲気づくり、地域の駆け込み寺のような存在になっていることが評価できる。中高生の自主的参加も評価できる。 同じ法人運営の他の児童館と比較しても、子どもの声を反映させる仕組みがない。事業所間の情報交換がなされることが期待される。 障害のある児童の受入れにおいては、過去3年間、発達障害のある児童の受入れをたくさんしてこられている。地域の民生委員の子育て支援活動「一寸ぼうしのひろば」を事業計画に盛り込まれている。 それぞれの項目について、しっかりとまとめられており、児童館運営について実績のある団体であることが感じられる。また、館ごとに地域のニーズに合わせた活動や、地域特性を生かした取組がされている点が評価できる。 建物・設備の保守点検について、職員の担当個所を2か月ごとにローテーションすることで、慣れによる先入観をなくし、多面的に点検ができるようにするという点が評価できると考える。 |
| <p>京都市納所城之内児童館 （社会福祉法人京都社会福祉協会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 申請団体は実績があり、財務状況も安全性があるため評価できる。また、会計や経費執行状況の把握は本部事務局が全施設分を管理していることも評価できる。 法人に移管されるまでの間、長年にわたって地域の運営委員会が運営を担ってきたこともあり、地域住民からの愛着と協力が得られる点が強みであり、その強みを生かした取組が多数行われている点が特に評価できる。 1975年から2011年まで地域の運営委員会によって運営されてきたという背景から、地元の会合への出席や地域の方々から寄贈された品の活用など、地域と密な連携を維持されている点はとても高く評価できる。児童館のOB/OGである住民の方からも、活動を深く理解していただいていると思う。 職員の個性や特性を把握し、役割分担を考えているだけでなく、役割が固定化しないように、職員のスキルアップも考慮されている。 定期的なアンケートだけでなく、いつでも意見を入れるBOXも活用して、利用者の意見を収集し、職員で共有し対応を検討している。 |
| <p>京都市淀児童館 （社会福祉法人淀福祉会）</p> | <ul style="list-style-type: none"> 総合的に判断すると限りあるリソースの中で児童館の運営を継続しており、より良い事業の展開を行おうという意欲も感じられる。特に地域の子ども・親・高齢者が交流する結節点になろうとする取組は高く評価できる。 ホームページやSNSを活用し、情報発信をされていることが、これから利用を考えられる保護者にとって、有益な情報となっていると思う。例えば「おうちで児童館」を発信されているなど利用児童だけでなく広く子育て世帯を支援されている姿勢は、運営者の責任感を深く感じる事ができた。また、保育、学童、高齢者福祉など、多様な関わりは子どもの成長に深く寄与していると感じた。 長年にわたり運営されている実績、地域に根差した事業計画が特に評価できる。 |

● 審査結果詳細一覧

選定結果については以下のとおりです。

【京都市大宮西野山児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 22.25 |
| | 小計 | 38 | 32.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.50 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.75 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.25 |
| 合計 | | 106 | 99.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 93.9 |

【京都市楽只児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 京都市楽只児童館 運営委員会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.50 |
| | 小計 | 38 | 37.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 16.75 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.50 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 65.50 |
| 合計 | | 106 | 102.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 96.7 |

【京都市紫野児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 18.00 |
| | 小計 | 38 | 27.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 94.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 89.2 |

【京都市上高野児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 22.25 |
| | 小計 | 38 | 32.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.50 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.75 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.25 |
| 合計 | | 106 | 99.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 93.9 |

【京都市壬生児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.00 |
| | 小計 | 38 | 36.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.8 |

【京都市御前児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 一般社団法人 京都御前福祉会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 28.00 |
| | 小計 | 38 | 37.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 105.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 99.8 |

【京都市清水児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 18.00 |
| | 小計 | 38 | 27.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 94.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 89.2 |

【京都市今熊野児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.00 |
| | 小計 | 38 | 36.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.8 |

【京都市四ノ宮児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.00 |
| | 小計 | 38 | 36.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.8 |

【京都市崇仁児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-------------------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 カトリック京都司教区カ リタス会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.00 |
| | 小計 | 38 | 37.00 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.25 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 19.50 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 103.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.9 |

【京都市洛陽児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 18.00 |
| | 小計 | 38 | 27.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 94.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 89.2 |

【京都市中唐戸児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-----------------|
| 大項目 | 中項目 | | 一般社団法人 上鳥羽絆会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 26.00 |
| | 小計 | 38 | 36.00 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.75 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.75 |
| 合計 | | 106 | 103.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 97.9 |

【京都市桂川児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 18.00 |
| | 小計 | 38 | 27.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 94.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 89.2 |

【京都市南浜児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.00 |
| | 小計 | 38 | 36.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.8 |

【京都市醍醐中央児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 18.00 |
| | 小計 | 38 | 27.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 66.75 |
| 合計 | | 106 | 94.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 89.2 |

【京都市醍醐児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|-------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 京都市醍醐児童館 運営委員会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.75 |
| | 小計 | 38 | 37.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 7.75 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.50 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 10 | 10.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 65.25 |
| 合計 | | 104 | 103.00 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 99.0 |

【京都市辰巳児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都市社会福祉協議会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 18.00 |
| | 小計 | 38 | 27.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.25 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 11.75 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.00 |
| 合計 | | 106 | 94.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 89.4 |

【京都市横大路児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 公益社団法人 京都市児童館学童連盟 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.75 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 27.00 |
| | 小計 | 38 | 36.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 18.00 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 10.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 68.00 |
| 合計 | | 106 | 104.75 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 98.8 |

【京都市納所城之内児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|--------------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 京都社会福祉協会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 10.00 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 22.25 |
| | 小計 | 38 | 32.25 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 8.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 17.50 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.75 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 12.00 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 20.00 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 67.25 |
| 合計 | | 106 | 99.50 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 93.9 |

【京都市淀児童館】

| 審査項目 | | 配点 | 応募団体 |
|-----------------------------|------------------|-----|----------------|
| 大項目 | 中項目 | | 社会福祉法人 淀福祉会 |
| 運営実績 (申請団体の状況) | 1 団体の運営実績及び組織内連携 | 10 | 9.50 |
| | 2 団体の運営管理体制 | 28 | 24.25 |
| | 小計 | 38 | 33.75 |
| 事業計画 (応募施設の状況) | 1 応募施設の運営理念 | 8 | 6.00 |
| | 2 応募施設の事業計画 | 18 | 14.50 |
| | 3 応募施設の施設運営体制 | 10 | 9.00 |
| | 4 応募施設の経営管理計画 | 12 | 9.50 |
| | 5 応募施設の危機・安全管理 | 20 | 18.50 |
| | 6 上記以外で特にPRしたい内容 | — | — |
| | 小計 | 68 | 57.50 |
| 合計 | | 106 | 91.25 |
| 合計得点 (百分率表示、小数点第2位を四捨五入) | | 100 | 87.7 |

<お問合せ先>

京都市子ども若者はぐくみ局子ども若者未来部育成推進課

電話：075-222-3987

電子メール：kenzenikusei@city.kyoto.lg.jp